

成果の説明書

(氏名) 藤井孝宗	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <p>研究については、本年度が科学研究費 24730214「国際運輸サービスの自由化及び輸送費用の低下が貿易・企業立地に与える影響」研究プロジェクトの最終年度であるため、これまでの研究成果をまとめ論文として投稿する作業を行った。残念ながら今のところ accept された論文がまだ無いため、journal article としての研究成果は上がっていない状態になってしまっており、非常に残念である。論文の投稿は続けており、28 年度中にはどこかに掲載されることをめざしてはいる。そのほかにはできるだけ積極的に海外・国内学会に参加し、科研プロジェクト終了後の新規研究課題の設定の一助となる知見を得た。参加した学会は以下の通り</p> <p>日本経済学会 2015 年度春季大会 (2015.06.23-24, 新潟大学)</p> <p>日本国際経済学会第 5 回春季大会 (2015.06.13, 阪南大学)</p> <p>Asia Pacific Economic Association 11<sup>th</sup> Conference (2015.07.08-10, National Taiwan University, Taipei, Taiwan)</p> <p>本学会では、セッションオーガナイザー・座長・討論者を行った</p> <p>名古屋国際経済研究会第 42 回研究会 (2015.07.11, 北海道大学)</p> <p>日本国際経済学会第 74 回全国大会 (2015.11.07-08, 専修大学)</p> <p>日本観光学会第 108 回全国大会 (2015.11.28-29, プラムカルコア太宰府)</p> <p>ERIA-NIESG Joint International Trade Workshop (2015.12.07-08, Economic Research Institute for ASEAN and East Asia, Jakarta, Indonesia)</p> <p>本学会ではセッション座長を行った</p> <p>応用観光経済経営ワークショップ (2016.01.09-10, 奈良県立大学)</p> <p>名古屋国際経済研究会第 44 回研究会 (2016.03.04, 中京大学)</p> <p>日本観光学会関東支部研究集会 (2016.03.12, 青山学院大学)</p> <p>本研究会ではセッション座長を行った</p> <p>また、各種学会誌の査読も行った (年 2 本)</p> <p>教育に関しては、本年度はゼミ活動で 2 つの大きなイベントを行った。一つは学内複数ゼミ (経済学部高松ゼミ・山森ゼミ・地域政策学部岩田ゼミ・中村ゼミ) 合同の夏合宿件研究発表会で、2015.08.31-09.02 に鬼怒川温泉にてゼミ 3 年生のグループ研究成果の発表を行った。もう一つは他大学とのインターゼミナールで、複数校・ゼミ (法政大学経営学部高橋ゼミ・麗澤大学経済学部溝口ゼミ・横浜市立大学経済学部太田ゼミ) での合同の研究発表会を 2015.12.20 に法政大学にて行った。本ゼミからは 2 グループがグループ研究成果を発表し、各大学・ゼミの研究成果、発表内容などに刺激を受けるとともに交流を深めた。その他、経済学部ゼミナール協議会主催のプレゼンテーションコンテストの審査員、学内紀要 (地域科学研究所) 査読、高校への出張講義 (伊勢崎高校、川越女子高校) などを行った。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <p>学内業務としては、2018 年度開講予定の新学科 (国際学科) 設置準備委員会メンバーとして活動した。本業務はこれまで本学で行ってきた業務に比べだいぶ時間・労力を必要とするもので、やや研究に影響が出たかも知れない。その他学内業務としては学部人事委員会 (人事委員長)、学部業績審査委員会 (昇任人事業績審査委員メンバー&amp;採用人事業績審査委員会委員長)、各種入試業務、経済学部職域代表者などの諸業務を行った。</p>	

### 3 次年度以降の計画・抱負

2017 年度においては、引き続きジャーナルへの論文投稿を続け、何とか **accept** され刊行されることをめざす。同時に、新規の研究課題として、これまでも行ってきたものではあるが、漁業資源貿易と漁業資源保護の折り合いをどのようにつけるかという今後重要となるであろう課題について本腰を入れて研究を始めたいと考えている。教育面ではゼミの学内他ゼミとの合同研究発表会、学外ゼミとのインターゼミナールともに規模を拡大し、参加ゼミ数を増やして継続する予定である。学内業務については、引き続き新学科設置委員会メンバーとして活動するとともに、他の各種委員会でもできる限り貢献していきたい。